



2025 年5月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社フジタコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 遠藤 大輔
(コード:3370 東証スタンダード)
問合せ先 専務取締役 清水 清作
(TEL 0144-34-1111)

資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、2025 年5月 15 日開催の取締役会において、2025 年6月 26 日開催予定の第 47 期定時株主総会に、資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に係る議案を付議することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

当社は、本日公表の 2025 年3月期決算短信に記載のとおり、2025 年3月 31 日時点で、1,176,057,165 円の繰越利益剰余金の欠損を計上しております。

当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を実現するための経営戦略の一環として、この欠損金を填補し、財務体質の健全化を図るとともに、今後の資本政策上の柔軟性及び機動性を確保することを目的として、会社法第 447 条第1項及び第 448 条第1項の規定に基づき、資本金及び資本準備金の額を減少し、会社法第 452 条の規定に基づき、剰余金の処分を行うものであります。

2. 資本金の額の減少の要領

① 減少する資本金の額

資本金の額 889,985,300 円のうち 819,985,300 円を減少し、70,000,000 円といたします。

② 資本金の額の減少の方法

払い戻しを行わない無償減資とし、発行済株式総数の変更は行わず、資本金の額のみを減少させてその他資本剰余金に振り替えます。

3. 資本準備金の額の減少の要領

① 減少する資本準備金の額

資本準備金の額 549,534,734 円全額をその他資本剰余金に振り替えます。

4. 剰余金の処分の要領

資本金及び資本準備金の額の減少の効力発生を条件に、その他資本剰余金 1,369,520,034 円のうち、1,176,057,165 円を繰越利益剰余金に振り替え、欠損填補に充当します。

この結果繰越利益剰余金が 0 円となるため、期末配当は資本剰余金を配当原資として実施いたします。なお、期末配当につきましては本日開示の「その他資本剰余金を原資とした期末配当に関するお知らせ」をご参照ください。

5. 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の日程

- ① 取締役会決議日 2025 年5月 15 日
- ② 債権者異議申述公告日 2025 年5月 26 日(予定)
- ③ 債権者異議申述最終期日 2025 年6月 26 日(予定)
- ④ 定時株主総会決議日 2025 年6月 26 日(予定)
- ⑤ 効力発生日 2025 年6月 26 日(予定)

6. 今後の見通し

上記の資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分は、当社貸借対照表の純資産の部における勘定科目の振替処理となるため、損益及び純資産額に変動はなく、当社の業績に影響を与えるものではありません。

また、上記の内容は、2025 年6月 26 日開催予定の第 47 期定時株主総会におきまして承認可決されることを条件としております。

以 上